

報道関係者各位

2025年6月26日 配信 No.2025-14
立命館アジア太平洋大学（APU）

2025年7月の行事予定

7月の行事予定

立命館アジア太平洋大学（大分県別府市、学長：米山 裕、APU）が7月に実施するイベント情報をお知らせします。すべてご取材いただけますので、ぜひご検討ください。

1. 学生団体「ライフライン」が児童支援の勉強会を開催

日時：7月4日（金） 18:30-20:00

場所：立命館アジア太平洋大学 教室：未定

対象：APU関係者

概要：ライフラインは、学生の課外活動への支援制度「プロジェクトB」として昨年11月に採択されました。児童養護施設で暮らす子どもたちと地域社会との間にある隔たりを埋めることを目指して、普段は別府市の児童養護施設「別府平和園」で活動を行っています。今回のイベントでは台湾在住の専門家（精神科医）が講師として招かれ、子どもの発達におけるトラウマの理解、虐待を受けた子どもとの関わり方について講演を行います。

2. 学生団体「クリアセル」が別府のアーティストとアップサイクルイベント「KuriShop」を開催

日時：7月5日（土） 14:00-17:30

場所：立命館アジア太平洋大学 グリーンcommons コモンズステージ

対象：APU生

ゲストアーティスト：工房HUTAN、南川友希

概要：クリアセルは、伝統工芸やサステイナブルなアートをテーマに、APU生と別府のアーティストが学びあう機会づくりを目指す、「プロジェクトB」採択の学生団体です。今回は、竹工芸家と学生が家にある不要な品を持ち寄って、一緒にアート作品を作るアップサイクルイベントを開催します。

3. P&F NANTAN「南端であそぼ！」

日時：7月6日（日） 10:30-16:00

場所：旧南端小・中学校（日出町）

概要：P&F NANTANは、日出町の南端という地域にある廃校、「旧南端小・中学校」で、南端地域のP（Past/過去）とF（Future/未来）をつなげ、南端地域を盛り上げることを目指して活動しているボランティア団体です。「南端であそぼ！」では主に地域の小学生に向けた遊びや活動を行っています。第19回目となる今回は七夕夏祭りとして、竹を使った流しそうめんや短冊づくりを行います。

4. 学生団体「Hope Stage」によるミャンマー地震チャリティーショー

場所：別府市公会堂 大ホール

日時：7月12日（土） 18:30-20:00

対象：チケットを購入（募金）された方はどなたでも

概要：2025年3月に起こったミャンマー地震の被災者への寄付のために、学生たちが別府市街でチャリティーショーを行います。マジックショーや音楽パフォーマンスに加え、ミャンマーの現状紹介なども行います。6月までの募金は日本赤十字社へ、7月の募金はユニセフへ寄付される予定です。

5. 学生団体「Ones'1 fair trade」が「わんずマルシェ」を開催

日時：7月13日（日） 11:00-17:00

場所：トキハ別府店 ブルーテラス

概要：「Ones'1 fair trade」は、フェアトレード商品の普及のために現地訪問や学内外での啓発イベントなどを2006年から継続的に行っており、2025年2月のAPUの「フェアトレード大学」認定にも大いに貢献しています。このたび第2回となるマルシェをトキハ別府店で開催します。社会や環境に配慮した暮らしの雑貨や古着、ハンドメイド、食品などを取り揃え、地域の方との交流の場になると共に、エシカルな商品にハードルの高さを感じる方にも、フェアトレードを身近に感じてもらう機会となることを目指します。

【7月開催】マルチカルチュラル・ウィーク

「マルチカルチュラル・ウィーク」は、ひとつの国・地域や文化にスポットを当て、キャンパス内で一週間かけて魅力を紹介するAPU恒例のカルチャーイベントです。音楽、衣装、踊り、スポーツや言語など、様々な切り口でひとつの文化を紹介します。

詳細は各ウィークの開催が近づき次第お伝えできますので、ぜひお問合せください。

1. ミャンマー・ウィーク 6月30日（月）～7月4日（金）

2. フィリピン・ウィーク 7月7日（月）～11日（金）